



このマークは、消費者（ふくタン）、事業者（こうタン）、行政（はばタン）の信頼と協働により、安全で安心な暮らしを実現する兵庫県の消費者行政の理念を表しています。

## 「はばタン消費者ネット」89事業がスタート

食の安全・安心を脅かす事件や悪質商法などによる消費者トラブルが後を絶ちません。今年度より、地域で活動する団体・グループなどが緩やかにネットワークを組み、消費者問題に関する最新情報を共有し、共に学ぶ「はばタン消費者ネット」が活動しています。

「はばタン消費者ネット」の会員が企画・運営する事業が3月までの間に順次実施されます。今回は7月に実施された3つの事業をご紹介します。

※89事業の概要は県ホームページに掲載しています。  
[http://web.pref.hyogo.lg.jp/press/press\\_ac021\\_00008020.html](http://web.pref.hyogo.lg.jp/press/press_ac021_00008020.html)

### 但馬ウォーキングクラブ みち草 「食品添加物について考えてみよう」 7月14日



食品の安全安心について考える3回講座のスタートは、管理栄養士の方から「買い物をする時に品物を手にしたら、まず手首をひねり、

表示を確認すること」「不要な添加物は減らし、上手に添加物と付き合おう」というお話を聞いた後、簡単ちらし、トマトと茄子のフライ、即席しば漬などを作りました。しば漬は、梅干しを漬けるときに出る赤梅酢を使えば、添加物をいれなくても簡単に作ることができるレシピを教えてくださいました。次回は「あなたの知っている調味料を調べよう」をテーマに、食の安全安心について考えます。（はばタン消費者ネット但馬）

### M. saji 「安心できる食材選びー夏野菜クッキングー」 7月22日

「M. saji」は、丹波市青垣町・佐治で地元ならではの生活をもっと楽しもうと「生活を楽しむためのレシピ」づくりを考え活動している女性グループ。今回は、「食の安全・安心」をテーマに食品表示に関する基本的な事柄やスーパー等で購入する食料品の見分け方などの学習会と地元で取れた夏野菜を使った本格的イタリアン料理を楽しみました。参加者からは、「知らなかったことがわかってよかった」「JAS マークの種類が増えているのにびっくりした」等の声があり、食品表示について学習するよい機会となりました。



（はばタン消費者ネット丹波）

### 子どもの遊び場を考える会 赤とんぼ 「ペットボトル探検隊」 7月24日



たつの市水辺プラザに遊びに来た親子を対象に、暑い夏によく飲むペットボトル飲料にどのくらい糖分が含まれているかを知ってもらうため、糖分の量を砂糖に換算すると角砂糖何個分かをあてるクイズや、実際に角砂糖を食べてその甘さを体験してもらいました。

子どもたちからは、会場の体験落書きボードに「ペットボトル飲料に含まれている糖分が多いことにびっくりした」という書き込みがたくさん寄せられました。甘い清涼飲料水の飲み過ぎに気をつけることを親子で再確認してもらう機会になったようです。

（はばタン消費者ネット西播磨）

### 【8月から9月にかけて実施される主な事業】

- 神戸・阪神：消費生活アドバイザーネットワーク「日本の農業と食料の未来を考える講演会」
- 東・北播磨：加古川市消費者協会「子育て世代を対象とした消費生活ワンポイントアドバイス」
- 中播磨：福崎町消費生活研究会「夏休み親子教室（エコ学習）」  
神河町消費者の会「親子で学ぶ食の安全・安心教室」
- 西播磨：西播磨消費者団体連絡協議会「夏休み子どもくらしのセミナー」
- 但馬：竹野消費者の会「エコ石けんを作りませんか」
- 丹波：男の料理教室ボタンの会「子ども料理教室」
- 淡路：淡路消費者団体連絡協議会「もったいないについて考える夏休み親子教室」

※詳しくは生活科学総合センター・生活科学センターにお問い合わせください。



「はばタン消費者ネット」は、消費者問題に取り組んでいる団体・グループはもちろん、日頃は違う活動をしているけれど消費者問題に関心があるという団体・グループ、個人の方にも登録していただけます。「はばタン消費者ネット」の活動については、「消費者ネット地域コーディネーター」にお気軽にご相談ください。

## 東播磨・北播磨「はばタン消費者ネット」メンバー募集中

東播磨・北播磨「はばタン消費者ネット」には、消費者協会、老人クラブ、民生児童委員協議会、青少年団体、消防団女性分団、NPO法人など、それぞれの立場で、安全・安心な社会の実現を願って活動している団体・グループ・個人の方が多数登録しています。会員の活動について東播磨・北播磨版「はばタン消費者ネットニュース」で順次紹介するほか、10月には会員が一堂に会し、情報交換をする会も開催予定です。



消費者問題は、地域のネットワークの力で解決できる場合があります。地域で活動するグループ間の絆が深まることで、暮らしを安全・安心なものにします。センターに寄せられた情報を皆さまにお伝えし、グループ活動にお役立ていただけるよう、お手伝いをいたします。また、皆さまと楽しいイベントを企画していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

東播磨生活科学センター消費者ネット地域コーディネーター 喜多川 輝子



## 基金を使ってレベルアップ!

### 高齢者へ出前消費者相談を実施(新温泉町)

#### 基金活用事例紹介



車体には「困ったときはすぐ相談! 新温泉町 消費生活相談室」の文字

新温泉町は、**消費者行政活性化事業基金**を活用して公用車を購入しました。2町合併により広域となった新温泉町。高齢化も急激に進んでおり、交通手段のない高齢者も多く見受けられます。

そこで、相談室へ足を運びづらい高齢者の方々のために、消費生活相談員がこの公用車で近くの公共施設へ出向いて相談を受けます。

また、但馬3市2町の消費生活相談を共同で処理する「たじま消費者ホットライン」(県但馬生活科学センター内)との連携にもこの公用車が大活躍。今後も、新温泉町は公用車を有効活用し、消費者が安心して暮らせるまちづくりを目指します。

#### ■問い合わせ:

新温泉町住民福祉課

(0796-92-1131)

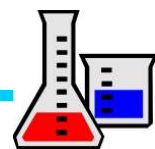
## 兵庫県多重債務者合同無料相談会を開催します

兵庫県多重債務者対策協議会では、借金でお悩みの方を対象とした「多重債務者相談強化キャンペーン」の取組として、『合同無料相談会』を開催します。

債務整理相談を中心に、生活再建(家計管理)相談、こころの相談にも対応します。

借金でお困りの方は、この機会にぜひご相談ください。9月は次の9会場で行います。

開催日	時間	会場	予約先
9月12日(日)	13:00~16:00	播磨町中央公民館	播磨町住民グループ TEL: 079-435-2364
	9:00~11:00	西播磨文化会館	西播磨生活科学センター TEL: 0791-75-4788
	13:00~16:00	丹波の森公苑	丹波生活科学センター TEL: 0795-72-5168
9月25日(土)	13:00~16:00	川西市市役所	川西市消費生活センター TEL: 072-740-1333
	13:30~16:30	嬉野台生涯教育センター	東播磨生活科学センター TEL: 079-421-0993
	13:30~16:30	加古川市立青少年女性センター	加古川市生活・交通安全課 TEL: 079-427-9120
9月26日(日)	13:00~16:00	淡路市役所	淡路生活科学センター TEL: 0799-85-0988
	13:00~16:00	姫路生活科学センター	姫路生活科学センター TEL: 079-296-3999
	9:00~11:00	但馬生活科学センター	但馬生活科学センター TEL: 0796-23-1490



## 夏は食中毒の危険が高まる季節!!

梅雨から夏にかけての高温多湿の季節は細菌の生育も盛んになるため、細菌性食中毒事件が全国的に多く発生します。

細菌性食中毒はカンピロバクターによるものが最も多く、次いでサルモネラ、黄色ブドウ球菌となっています。カンピロバクターは多くの健康な動物が持っているため、食肉を生や加熱不十分な調理法で食べると、菌に感染して食中毒を起こします。サルモネラ属菌は家畜や虫類などの動物が持っている菌で、食肉や鶏卵による食中毒が発生しています。

このような食中毒の予防のためには、低温保

存によって食品中の細菌を増やさない、あるいは加熱調理法によって食中毒菌を死滅させるなどの注意が必要です。



兵庫県内でもカンピロバクターやサルモネラを原因とする食中毒が発生したときには、研究センターで患者から分離された菌と原因食品由来の菌の遺伝子型を調べて病原体や感染経路を明らかにし、その後の拡大防止に役立っています。  
(感染症部 研究員 齋藤 悦子)

## 消費生活 Q & A



**Q** 古い消火器の処分はどのようにすればよいのでしょうか？

**A** 古い消火器の中身を出して廃棄しようと思ってレバーを引いたところ、腐食が進んでいたために消火器が破裂して負傷する事故が相次いでいます。総務省消防庁によると、消火器本体の耐用年数は8~10年とのこと。廃棄するときは、自分で処理せず、専門業者に依頼しましょう。

平成22年1月1日から(社)日本消火器工業会が契約する特定の回収窓口であれば、どのメーカー(海外メーカーを除く)の消火器も回収を依頼することが可能となりました。処分方法には次の3つの方法があります。

- ① 特定窓口に取り取りを依頼(リサイクルシール代+運搬費用+保管費用が必要)
- ② リサイクルシールを販売している指定引取場所への持込(リサイクルシール代が必要)
- ③ ゆうパックによる回収依頼(リサイクルシール代+送料が必要)

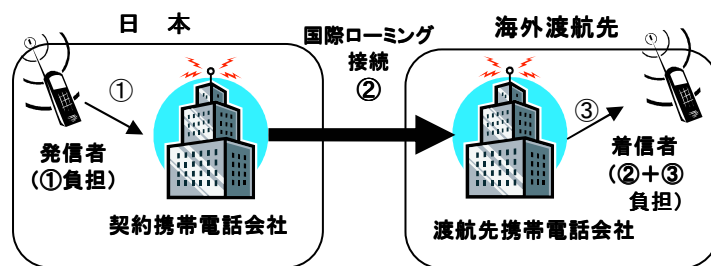
お近くの回収窓口は、(株)㈱消火器リサイクル推進センターのホームページで確認できます(<http://www.ferpc.jp/accept/>)ので、あらかじめ窓口で費用等詳細を問い合わせましょう。  
(東播磨生活科学センター)

**古い消火器の  
破裂事故にご注意!**



**Q** 海外旅行中に、何度か日本の友人から電話がかかってきました。帰国後、携帯電話会社から約12万円の請求がきたのですが、どうしてこんなに高いのでしょうか？

**A** 海外で携帯電話を利用する際には、国内での利用とは違い、着信にも通話料が課せられるという特徴がある上、通話料も高額になります。また、同行者と渡航先国内で携帯電話により連絡をとる場合でも、日本を経由するシステムのため着信も高額課金になりますので、注意が必要です。



発信者の負担は国内通話料金だけですみますが、着信者には国内より割高な通話料金がかかります。(着信者のほうが高額になります)

「国際ローミング」とは、日本で契約した携帯電話が、電話番号もメールアドレスもそのまま海外の渡航先でも使えるサービスのこと。日本の携帯電話会社が提携している渡航先の通信事業者の設備やサービスを利用する必要があり、日本国内とは異なる料金体系となっています。

(生活科学総合センター)

## 明石市消費生活啓発員制度

明石市では、地域住民の消費生活向上を目指し、悪質商法や強引な訪問販売などの、消費者被害未然防止の啓発活動を行う「明石市消費生活啓発員制度」を設けています。



消費生活に関する経験が豊富な方、地域の消費生活リーダーとして活動意欲のある方を市民から公募し、寸劇を中心に地域に出向き、

出前講座を行っています。

現在、活躍してくださっている方に啓発員をやっていて良かったことを聞いてみました。

- ・受講生に喜んでもらったこと。
- ・いろいろな知識を得られ、勉強になる。
- ・得た情報を他の集会等で伝えられること。
- ・受講生と一緒にになり、クイズ・替え歌等で楽しいコミュニケーションをとれたこと。
- ・仲間と一緒にセリフを覚えたり、活動について話合うことが楽しい。

今後も楽しく意欲的に啓発活動を続けていきたいと思えます。

(あかし消費生活センター (問) 078-912-0999)

## くらしの通信講座「消費者力アップ講座」受講生の募集

- 実施期間 H22.9～H23.3
- 内容 生活科学センターから送付されるオリジナルテキストを用いた通信講座(全5回)と、スクーリング(23年2月頃に1回予定)により、消費者に必要なくらしの知識を身につけることができます。
- 対象・定員 県に在住、在勤、在学する方 700名
- 受講料 無料(テキストの送料は千円程度必要)
- 問い合わせ 申込み方法・送料等、詳細は最寄りの下記県生活科学センターへ。

楽しく学んで、「かしこい消費者」になりましょう。

### ●テーマとテキスト執筆者

9月	携帯電話・インターネットに潜む危険 ～その仕組みを知ることによって防げる危険～ 兵庫県情報セキュリティサポーター 篠原 嘉一氏
10月	健康食品とサプリメント 武庫川女子大学教授 松浦 寿喜氏
11月	電子マネーの基礎知識 (社)全国消費生活相談員協会関西支部電子マネー研究会
12月	製品事故から身を守るために 弁護士 片山 登志子氏
23年1月	景品表示法の基礎知識～広告の正しい見方～ 流通科学大学教授 小畑 徳彦氏

問い合わせ先	申込締切
■神戸・阪神地域(生活科学総合センター) 〒650-0046 神戸市中央区港島中町 4-2 TEL:078-302-4000	8月20日(金)
■東播磨・北播磨地域(東播磨生活科学センター) 〒675-8566 加古川市加古川町寺家町天神木 97-1 TEL:079-421-0993	8月20日(金)
■中播磨地域(姫路生活科学センター) 〒670-0092 姫路市新在家本町 1-2-22 TEL:079-296-3999	8月27日(金)
■西播磨地域(西播磨生活科学センター) 〒679-4311 たつの市新宮町宮内 458-7 TEL:0791-75-4788	8月16日(月)
■但馬地域(但馬生活科学センター) 〒668-0056 豊岡市妙楽寺 41-1 TEL:0796-23-1490	8月20日(金)
■丹波地域(丹波生活科学センター) 〒669-3309 丹波市柏原町柏原 5600 TEL:0795-72-0999	8月17日(火)
■淡路地域(淡路生活科学センター) 〒656-1521 淡路市多賀 600 TEL:0799-85-0999	8月19日(木)

発行／兵庫県消費者行政推進本部事務局(兵庫県健康福祉部生活消費局消費生活課)  
〒650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1 TEL:078-362-3393 FAX:078-362-4022  
送信希望の方はこちらへ E-mail:syouhiseikatsu@pref.hyogo.lg.jp